

# 2019 SHOGIN MINI DISCLOSURE

ミニ・ディスクロージャー誌

2019年度上半期業績について  
【令和元年9月30日現在】

育まれて60年 次の未来に大きく翔く

 信用  
組合 広島商銀

# 経営情報(半期情報の開示について)

日頃より信用組合広島商銀をご愛顧、お引き立てを賜り心から厚く御礼申し上げます。  
このたび、2019年度上半期ミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧を賜り皆様方のご理解をより一層深めていただければ幸いです。

## 主要な経営指標の推移

(単位：百万円)

項目	令和元年9月末	平成30年9月末
預金積金残高	149,950	148,487
貸出金残高	115,014	110,738
預け金残高	72,737	65,872
有価証券残高	6,135	5,510
総資産額	195,855	183,784
純資産額	9,428	8,834
出資総額	6,054	5,580
組合員数(人)	30,664	30,427

項目	令和元年9月末	平成30年9月末
経常収益	1,564	1,557
経常利益	341	365
業務純益	441	450
コア業務純益	424	447
当期純利益	188	217
職員数(人)	143	148
店舗数(店)	13	13

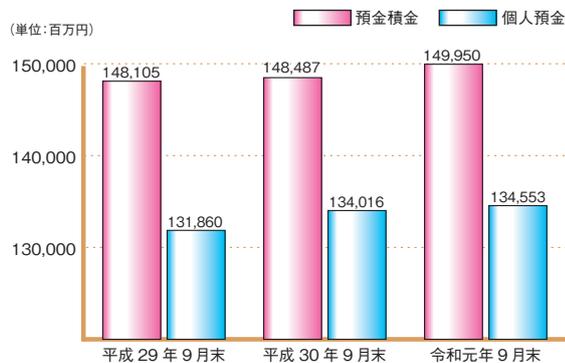
(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。(以下の各表における金額も同様であります。)

## 預金・貸出金の状況

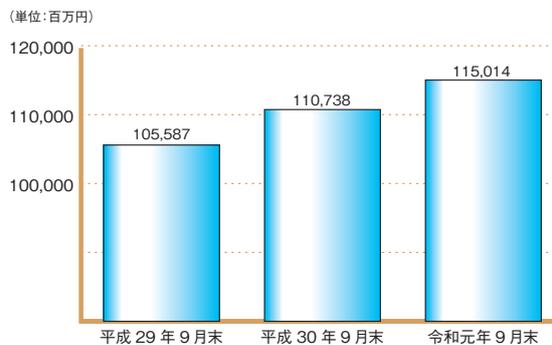
預金は「大輪定期預金」・「メンバーズ定期預金」・「年金定期預金」などの各種キャンペーンにより、お客様に満足して頂ける商品の提供に努めました。

また、貸出金はお客様との接点頻度を高める活動を心掛けながら、お客様のニーズや課題を共有することで金融仲介機能の発揮に努めた結果、着実な実績を上げることが出来ました。

### 【預金積金と個人預金の推移】

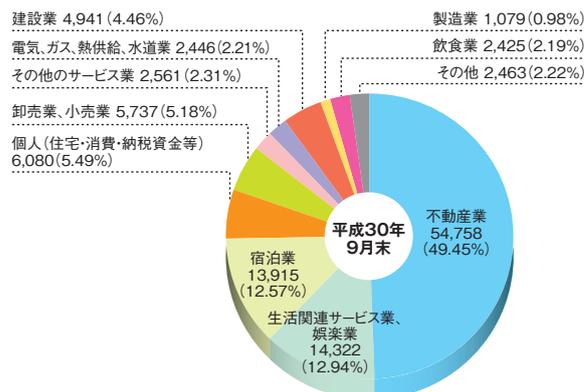
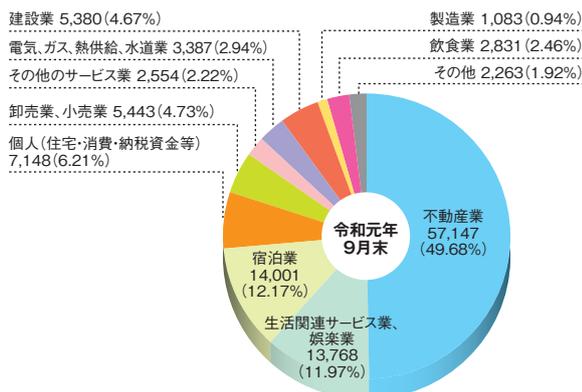


### 【貸出金の推移】



### ●貸出金の業種別構成比

(単位：百万円)



## 貸借対照表

科 目	令和元年9月末	平成30年9月末
(資産の部)		
現金	1,868	1,810
預け金	72,737	65,872
有価証券	6,135	5,510
貸出金	115,014	110,738
その他資産	971	473
有形固定資産	2,929	2,934
無形固定資産	32	27
繰延税金資産	697	746
債務保証見返	217	150
貸倒引当金	△ 4,749	△ 4,449
(うち個別貸倒引当金)	(△3,893)	(△3,613)
資産減損引当金	△ 1	△ 30
資産の部合計	195,855	183,784

(単位：百万円)

科 目	令和元年9月末	平成30年9月末
(負債の部)		
預金積金	149,950	148,487
借入金	34,600	24,600
その他負債	1,089	1,132
賞与引当金	80	84
退職給付引当金	301	307
役員退職慰労引当金	50	53
その他の引当金	15	12
再評価に係る繰延税金負債	120	120
債務保証	217	150
負債の部合計	186,426	174,949
(純資産の部)		
出資金	6,054	5,580
利益剰余金	3,016	2,920
組合員勘定合計	9,071	8,500
その他有価証券評価差額金	43	19
土地再評価差額金	314	314
純資産の部合計	9,428	8,834
負債及び純資産の部合計	195,855	183,784

## 損益計算書

科 目	令和元年9月末	平成30年9月末
経常収益	1,564	1,557
資金運用収益	1,474	1,428
役務取引等収益	85	85
その他業務収益	4	21
その他経常収益	—	21
経常費用	1,223	1,191
資金調達費用	241	242
役務取引等費用	35	33
その他業務費用	0	0
経費	863	811
その他経常費用	82	103
経常利益	341	365
特別利益	0	1
特別損失	26	0
税引前当期純利益	315	366
法人税、住民税及び事業税	97	89
法人税等調整額	29	59
法人税等合計	127	148
当期純利益	188	217

(単位：百万円)

## 有価証券の状況

科 目	令和元年9月末	平成30年9月末
帳簿価格 (A)	6,076	5,483
債券	国債	—
	地方債	200
	社債	5,127
	株式	248
その他	500	
時価評価 (B)	6,135	5,510
債券	国債	—
	地方債	201
	社債	5,185
	株式	248
その他	500	
評価損益 (B-A)	59	27
債券	国債	—
	地方債	1
	社債	57
	株式	—
その他	—	

(単位：百万円)

## 単体自己資本比率(国内基準)

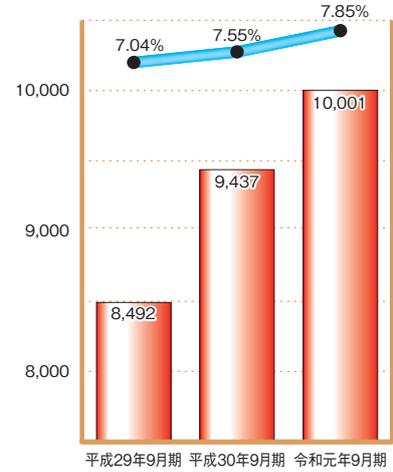
(単位：百万円、%)

項 目	令和元年 9月期	経過措置に よる不算入額	平成30年 9月期	経過措置に よる不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目</b>				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	9,071		8,500	
うち、出資金及び資本剰余金の額	6,054		5,580	
うち、利益剰余金の額	3,016		2,920	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	856		835	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	856		835	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	97		117	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	10,025		9,453	
<b>コア資本に係る調整項目</b>				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	23	-	15	3
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	23	-	15	3
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	-	-	-	-
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	-	-	-	-
特定項目に係る10%基準超過額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限り。)に関連するものの額	-	-	-	-
特定項目に係る15%基準超過額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	23		15	
自己資本				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	10,001		9,437	
<b>リスク・アセット等</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	122,813		120,462	
資産(オン・バランス)項目	122,612		120,312	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	434		△311	
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いず算出したリスク・アセットの額を控除した額	-		△750	
うち、上記以外に該当するものの額	434		437	
オフ・バランス取引等項目	201		150	
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	-		-	
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	4,545		4,477	
信用リスク・アセット調整額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	127,359		124,940	
自己資本比率				
自己資本比率 (イ) / (ニ)	7.85%		7.55%	

## 自己資本額・自己資本比率の推移

自己資本比率  
自己資本額

(単位：百万円)



自己資本比率は7.85%となりました。  
国内基準の4%は上回っており、引き続き、自己資本の充実に取り組みます。

(注)自己資本比率の算定方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第22号)が平成25年3月8日に改正され、平成26年3月31日から改正後の告示に基づく開示を行っております。なお、当組合は国内基準を採用しております。

## 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

区 分	開示額 (A)	担保・保証額 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D) = (B) + (C)	保全率 (%) (D) / (A)	貸倒引当引当率 (%) (C) / (A - B)
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	令和元年9月末	3,746	1,810	1,935	3,746	100.00
	平成30年9月末	1,675	962	712	1,675	100.00
危険債権	令和元年9月末	3,699	1,990	1,708	3,699	100.00
	平成30年9月末	5,840	3,155	2,652	5,808	99.44
要管理債権	令和元年9月末	5,930	2,626	521	3,148	53.08
	平成30年9月末	6,070	2,817	511	3,328	54.83
合 計	令和元年9月末	13,375	6,427	4,165	10,593	79.20
	平成30年9月末	13,586	6,935	3,876	10,811	79.58
正 常 債 権	令和元年9月末	101,928				
	平成30年9月末	97,381				
総 合 計	令和元年9月末	115,304				
	平成30年9月末	110,968				

- (注) 1.「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、民事再生、清算、手形交換所の取引停止処分等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。  
 2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態に至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。  
 3.「要管理債権」とは、上記1.2.以外のもので、「3ヵ月以上延滞債権」(元本又は利息の支払いが、約定支払日の翌日を起算日として3ヵ月以上延滞している貸出債権)及び「貸出条件緩和債権」(経済的困難に陥った債務者の再建又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与え約定条件の改定等を行った貸出債権)に該当する債権です。  
 4.「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、上記1.から3.以外の債権です。  
 5.「担保・保証額(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められた額の合計額です。なお、不動産についての担保額は、不動産鑑定士等による客観性のある評価又は直近の公示価格等を基に、更に処分可能性を十分考慮した回収可能見込額を採用しております。  
 6.「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した引当金です。  
 7.金額は決算後(償却後)の計数です。

# 地域貢献に関する情報 (平成31年4月～令和元年9月末まで)

## 地域貢献に関する経営姿勢

当組合は、広島県を中心に中・四国八県を営業基盤とし、組合員がお互いに助け合い、発展していくという「相互扶助の理念」に基づき運営されている協同組織金融機関であり、組合員と地域社会との絆を大切に、経済活動の進展に寄与するとともに経済的地位の向上に奉仕することを活動の基本としております。また、地域社会の一員として、当組合の経営資源を有効活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に資するよう積極的な活動に取り組んでおります。

## 社会貢献活動

### 【地域行事への参加】

- 海田支店では、海田町主催の「空き缶等散乱ごみ追放キャンペーン」(令和元年9月)による、瀬野川河川敷周辺や地域清掃活動に継続して参加しております。
- 五日市支店では、第29回「さえきさくらまつり」(平成31年4月)及び、第38回「コイン通り土曜夜市」(令和元年7月)に継続して参加しております。
- 下関支店では、下関市主催の「馬関まつり」(令和元年8月)の朝鮮通信使の再現パレードに継続して参加しております。
- 徳山支店では、周南市環境政策課主催「環境清掃里親制度」に登録し、同市二番町緑町線の境美化ボランティア活動に継続して参加しております。
- 高知支店では、高知県より「ロードボランティア認定書」を受け店周道路清掃活動に継続して参加しております。また、七河川一斉清掃活動の美化ボランティア活動に継続して参加しております。

### 【しんくみの日週間】(令和元年9月1日～9月7日)

当組合では、「献血運動」、「ボランティアセンターへの協力」、「清掃活動」、「お客様感謝デー&来店プレゼント」など、さまざまな奉仕活動等を行っております。

#### 【しんくみ運動中の活動写真】



〈献血運動〉



〈エコキャップ等回収活動〉



〈お客様感謝デー&来店プレゼント〉



〈清掃活動〉

### 【地域へのサービス】

当組合では、地域の皆様との絆を深める企画商品の提供に努めております。特に、ご高齢のお客様には色々な特典をご用意しております。

☆当組合に公的年金受給口座をお持ちのお客様には、次のサービスを実施しております。

- ①定期預金の金利優遇商品「年金定期預金」
  - ②健康長寿の願いを込めた「お誕生日プレゼント」
  - ③年金受給者をご招待する「年金日帰り旅行」
- ※詳しくは、ホームページに掲載しております。

### 【金融犯罪の被害防止に向けた取り組み】

当組合では、満70歳以上の方の金融犯罪被害防止に向けた取り組みといたしまして、過去ATM振込のご利用のない方を対象にATM振込の利用制限を行っております。

## 〔営業地区・店舗一覧〕

中国・四国地方一円（岡山県を除く）



## 〔店舗のご案内〕

(令和元年9月末現在)

店舗名	郵便番号	所在地	電話番号
本店営業部	730-0024	広島市中区西平塚町4番12号	(082)244-3151
福山支店	720-0812	福山市霞町1丁目2番5号	(084)922-0600
呉支店	737-0045	呉市本通4丁目6番13号	(0823)21-2255
海田支店	736-0046	安芸郡海田町窪町5番1号	(082)823-4301
古市支店	731-0123	広島市安佐南区古市3丁目5番10号	(082)877-5111
西支店	733-0023	広島市西区都町24番15号	(082)292-1315
五日市支店	731-5128	広島市佐伯区五日市中央3丁目6番64号	(082)923-4545
宇部支店	755-0043	宇部市相生町8番23号	(0836)34-1311
下関支店	751-0873	下関市秋根西町1丁目7番10号	(083)263-1200
岩国支店	740-0018	岩国市麻里布町4丁目1番11号	(0827)22-1555
徳山支店	745-0004	周南市毛利町3丁目15番1	(0834)22-3336
山口支店	753-0821	山口市葵1丁目4番77号	(083)932-1550
高知支店	780-0056	高知市北本町3丁目10番48号	(088)884-1111

(注)全店舗には、ATM(現金自動預払機)を設置しております。店舗外の設置はありません。

## 〔ATM利用時間帯のご案内〕

	平日	土・日・祝日
当組合	9:00~17:00	ご利用できません
銀行・信用金庫・信用組合等の提携先	8:00~21:00	
セブン銀行・ゆうちょ銀行		
ビューアルutte、コンビニ等の提携先ATM		

(注)ご利用の時間帯によっては手数料が必要な場合があります。

## 〔キャッシュカードの紛失・盗難連絡先〕

最寄りの営業店またはフリーダイヤル「0120-289-280」へご連絡下さい。

当組合に関する情報は、ホームページでもご紹介しております。  
<http://www.shogin.com/>

発行編集  
 令和元年11月  
 信用組合広島商銀 総合企画部  
 TEL(082)244-3152